

景観・まちづくりコンダクター育成講座(H24年度)

◇第17回講座 (実務編)「景観計画はまちづくりの”道具”～何のためにつくるのか～」



日程	平成24年7月26日
会場	大分市コンパルホール 3階 304会議室
参加	50名
講師	九州大学大学院特任助教 高尾 忠志 氏 九州地方整備局建政部計画・建設産業課 都市・住宅整備課

景観計画に関する専門的知識の研鑽を図るため、景観法の概要、景観計画策定の意義やポイント、景観計画の活かし方等について学びました。

◇第18回講座 「活性化の観点から見た地域資源の活かし方と道の魅力づくり」



日程	平成24年9月28日
会場	国東市 いこいの村国東 マリンホール
参加	80名
講師	東京大学教授 堀 繁 氏

地域を印象づける景観資源を積極的に保全し、景観形成に取り組みとともに、それらをつなぐ道路からの美しい景観を保全、活用することで地域の魅力を高める取り組みについて講演とパネルディスカッションを行いました。

◇第19回講座 「暮らしの景観をまもり育む～未来の歴史をつくるまちづくり～」



日程	平成25年3月19日
会場	玖珠町 メルサンホール
参加	100名
講師	大阪大学大学院准教授 小浦 久子 氏
コーディネーター	大分大学助教 姫野 由香 氏

景観は私たちの暮らし方を映すものであり、地域特性に応じた景観を保全・創出することは、持続可能な地域づくりにつながっていきます。住民の皆さん一人ひとりが景観の担い手である、との考えのもと、魅力あるまちづくりについて講演やパネルディスカッションを行いました。